



エス・ディー・ジーズ

SDGs

みんなで
取り組もう



持続可能な社会を実現するために

「SDGs」とは、環境破壊や温暖化、紛争、貧困など、地球のさまざまな危機や問題について、世界の人々で課題に取り組み解決しようと決めた目標のことです。

「SDGsって何?」「結局、何をしたらいいの?」と思われるSDGsですが、実は私たちの日常生活のなかで行動できるものがたくさんあります。SDGsについて知って一緒に取り組んでみませんか?



1 そもそも「SDGs」って?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



サステナブル ディベロップメント ゴールズ

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称です。

SDGs (持続可能な開発目標) は、2015年9月に国連が決めた世界を変えるための目標です。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」などの17のゴール(目標)があります。

2030年までの目標達成を目指し「誰一人取り残さない」ことが宣言されています。

サステナブル
Sustainable
||
持続可能な

ディベロップメント
Development
||
開発

ゴールズ
Goals
||
目標

気候変動や貧困、不平等、資源の枯渇など、地球規模のさまざまな課題に人類が直面している今、このままでは地球で安定した暮らしができなくなるといわれています。

これからも世界を持続させ、私たちやその次の世代が豊かに暮らし続けるためには、経済、社会、環境が調和する「持続可能な」世界への大胆な変化が求められています。

目標にある「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」といった言葉から、SDGsは発展途上国に対する開発支援と思えるかもしれませんが。しかし、厚生労働省が2018年に行った調査によると、日本では子ども7人に1人が相対的貧困にあるとされているなど、SDGsは日本を含めた先進国にも関係する多くの課題を含んでいます。

気候変動の対策や平和の確保を行わずに飢餓ゼロは達成できないように、目標は互いに関連しているため、17の目標は総合的に取り組んでいく必要があります。

17の目標全てに取り組むと思うと大変ですが、SDGsは1つの目標に取り組むことで、それが他の目標の取組にもなり、総合的に進めていくことにつながります。